

～ 新横浜のベンチャー企業発の新技术～
逆光でも明るく！ヒトの目のように補正
監視カメラ用画像補正装置「Secure Eye」を販売開始

ストアネット株式会社（本社：横浜市、代表取締役社長：鈴木 護眞）は、監視カメラシステムの弱点といわれている逆光や光量不足で影となる部分を、明るい部分はそのままにして、実際に人間の目が見ている画像に近い明るさで表現できる監視カメラ用画像補正装置「Secure Eye」を11月から販売開始します。

同製品は、英国のベンチャーAPICAL社のiridix技術をベースにストアネットが開発を行い、国内をはじめ、米国、東南アジアにも販売します。
販売価格はオープン価格とし、年間2,500台の販売を予定しています。

1. 背景

監視カメラによる監視システムには大きな弱点があるといわれています。建物の出入口部など、日差しを受けた明るい入口から人が入ってくる場合では、カメラの露出は明るい方に合ってしまう、肝心の被写体は暗くなっています。このため入ってくる人物の判別が困難になってしまうということがしばしばあります。

2. 「Secure Eye」の概要

今回開発したSecure Eyeは監視カメラとビデオレコーダ等の間にセットし、同軸ケーブルで接続するだけでインストールが完了し、見たままの映像に近い画像を提供いたします。

【ストアネット株式会社 (<http://www.storenet.co.jp>) について】

同社は新横浜に本社を置く、セキュリティ、画像処理、ストレージシステムをターゲットにした新技术の事業化とソリューション業務を展開するNew Business Solution Providerです。

商号：ストアネット株式会社（StoreNet Corporation）

設立：平成12年9月1日

所在地：〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-5-10 楓第2ビル5階

TEL：045-476-2935

FAX：045-476-2936

資本金：1,930万円

代表取締役社長：鈴木 護眞（スズキ モリマサ）

【Apical Limited について】<<http://www.ukapical.com/>>

Apical Limitedは高度なイメージ処理技術を持つ英国のプライベートカンパニーです。

Apicalは人間の目と脳が視覚情報を処理する方法を模倣する映像処理技術を、様々なイメージ装置用に対し、ソフトウェアとデジタルハードウェア製品の両方にて提供します。



【この資料に関するお問合せ先】

- ストアネット株式会社
- 横浜市港北区新横浜 2-5-10 楓第2ビル5階
- TEL：045-476-2935
- FAX：045-476-2936
- URL：www.storenet.co.jp
- 鈴木 護眞（スズキ モリマサ）
- morimasa@storenet.co.jp

